

平成25年9月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年2月8日

上場会社名 株式会社A.Cホールディングス 上場取引所 大
 コード番号 1783 URL http://www.ac-holdings.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 長谷川 武司
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役情報管理責任者(氏名) 竹澤 清 (TEL) 03-5473-7722
 四半期報告書提出予定日 平成25年2月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年9月期第1四半期の連結業績(平成24年10月1日~平成24年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年9月期第1四半期	1,159	31.0	8	—	△26	—	46	—
24年9月期第1四半期	885	14.8	△41	—	△246	—	△248	—

(注) 包括利益 25年9月期第1四半期 62百万円(—%) 24年9月期第1四半期 △248百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年9月期第1四半期	1.14	—
24年9月期第1四半期	△6.14	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率
	百万円	%	百万円	%	%
25年9月期第1四半期	8,525	—	7,467	—	87.6
24年9月期	8,631	—	7,405	—	85.8

(参考) 自己資本 25年9月期第1四半期 7,467百万円 24年9月期 7,405百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年9月期	—	—	—	0.00	0.00
25年9月期	—	—	—	—	—
25年9月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年9月期の連結業績予想(平成24年10月1日~平成25年9月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	1,846	25.4	△105	—	△133	—	△63	—	△1.58
通期	3,457	5.3	△127	—	△139	—	△73	—	△1.81

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年9月期1Q	42,442,851株	24年9月期	42,442,851株
② 期末自己株式数	25年9月期1Q	2,000,695株	24年9月期	2,000,695株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年9月期1Q	40,442,156株	24年9月期1Q	40,442,156株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現時点で合理的と判断する実際の業績はさまざまな要素により異なる可能性があることをご承知おきください。

業績予想に関する事項につきましては、四半期決算短信【添付資料】P. 4「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	4
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	5
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	5
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	5
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	5
3. 四半期連結財務諸表	6
(1) 四半期連結貸借対照表	6
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	8
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	8
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	9
(3) 継続企業の前提に関する注記	10
(4) セグメント情報等	10
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	11
(6) 重要な後発事象	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、年末に向けて長引く円高・株安傾向に回復の動きが見られたものの、欧州債務危機の長期化や中国をはじめとする新興国経済の成長鈍化影響で輸出・生産が減速し、個人消費の停滞が続く中、米国の「財政の崖」問題も発生し、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような状況の下、当社グループは、ゴルフ・リゾート事業では天候不順の影響、及び建設事業においては一部工事の進捗遅れの影響がありましたが、リアルエステート事業において販売用不動産の売却を実施したため、売上高は前年同四半期と比較して2億74百万円増加し、また、全体的な経費の削減、建設事業における工事原価率の減少もあり、営業利益は前年同四半期と比較して49百万円増加するなど、増収増益となりました。

経常損益に関しましては、持分法による投資損失を39百万円計上いたしました。

さらに、純損益につきましては、固定資産（賃貸用不動産、及び福島空港GOLF CLUBの土地・建物）の譲渡を実施したため、特別利益98百万円が発生し、四半期純利益の計上となりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高11億59百万円（前年同四半期売上高8億85百万円）、営業利益8百万円（前年同四半期営業損失41百万円）、経常損失26百万円（前年同四半期経常損失2億46百万円）、四半期純利益46百万円（前年同四半期 四半期純損失2億48百万円）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

なお、以下の売上高にはセグメント間の内部売上高または振替高を含んでおります。

①ゴルフ・リゾート事業

ゴルフ・リゾート事業におきましては、天候不順の影響を受け売上高は減少しましたが、経費削減効果により営業損失は減少しております。この結果、売上高3億55百万円（前年同四半期売上高3億72百万円）、営業損失33百万円（前年同四半期営業損失41百万円）となりました。

②ファイナンス事業

ファイナンス事業におきましては、前連結会計年度より実施した貸金業の撤退及びリース業の見直し等により、売上高2百万円（前年同四半期売上高2百万円）、営業利益4百万円（前年同四半期営業損失0百万円）となりました。

③建設事業

建設事業におきましては、一部工事の進捗遅れや変更工事の受注遅れの影響で売上高が減少しましたが、一方工事原価率、販売費及び一般管理費も減少しました。この結果、売上高3億19百万円（前年同四半期売上高4億94百万円）、営業利益19百万円（前年同四半期営業損失3百万円）となりました。

④リアルエステート事業

リアルエステート事業におきましては、公示地価やオフィス賃貸の低迷により厳しい状況を迎えておりますが、販売用不動産の売却を実施しました。この結果、売上高4億82百万円（前年同四半期売上高17百万円）、営業利益17百万円（前年同四半期営業利益6百万円）となりました。

（2）連結財政状態に関する定性的情報

①資産

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べて1億5百万円減少し、85億25百万円となりました。

流動資産は7億59百万円増加し45億89百万円、固定資産は8億65百万円減少し、39億36百万円となりました。

流動資産増加の主な内訳は、販売用不動産が売却により4億43百万円減少した一方、現金及び預金が12億3百万円増加したことによります。

固定資産の減少の内訳は、有形固定資産の減少7億18百万円、無形固定資産の減少0百万円、及び投資その他の資産の減少1億46百万円であります。そのうち、有形固定資産減少の主な要因は、賃貸用不動産及び福島空港GOLF CLUBの土地・建物の譲渡により建物及び構築物が2億3百万円減少し、土地が5億17百万円減少したことによります。投資その他の資産減少の主な要因は、持分法による投資損失等により関係会社株式が45百万円減少したことによります。

②負債

当第1四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べて1億67百万円減少し、10億58百万円となりました。流動負債では支払手形・工事未払金等が92百万円減少し、固定負債では退職金規程の見直しにより退職給付引当金が41百万円減少しました。

③純資産

当第1四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末に比べて62百万円増加し、74億67百万円となりました。純資産増加の主な要因は、四半期純利益の計上による利益剰余金の増加であります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

わが国経済は、年末に向けて長引く円高・株安傾向に回復の動きが見られたものの、個人消費の低迷が続き、依然として先行き不透明な状況が続いています。このような状況の下、当社グループは、コスト削減等の経営努力を重ね、収益改善に向けて鋭意努力に励むとともに、手元流動性を高めて経営の安全性(健全化)を図る目的で販売用不動産及び固定資産(賃貸用不動産、福島空港GOLF CULBの土地・建物)を売却したこと及び当社の関係会社(株式会社テークスグループ)の平成25年2月期第3四半期決算に基づき、持分法による投資損失を計上したため、平成24年11月15日付にて公表しました業績予想を修正いたしております。

1. 平成25年9月期第2四半期連結累計期間(平成24年10月1日～平成25年3月31日)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想	1,591	△129	△111	△116	△2円87銭
今回発表予想	1,846	△105	△133	△63	△1円58銭
増減額	255	24	△22	53	—
増減率(%)	16.07	—	—	—	—
(ご参考) 平成24年9月期 第2四半期連結累計期間 実績	1,472	△195	△398	△367	△9円08銭

2. 平成25年9月期通期(平成24年10月1日～平成25年9月30日)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想	3,292	△155	△110	△118	△2円92銭
今回発表予想	3,457	△127	△139	△73	△1円81銭
増減額	166	28	△29	45	—
増減率(%)	5.06	—	—	—	—
(ご参考) 平成24年9月期実績	3,284	△290	△491	△611	△15円11銭

(注) 今回の業績予想は、発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、予想につきましては様々な不確定要素が内在しておりますので、実際の業績につきましてはこれらの予想数値と異なる場合があります。なお、詳細は平成25年2月7日公表の「営業外損失(連結)の発生及び平成25年9月期第2四半期累計期間(連結・個別)、通期(連結・個別)業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年10月1日以降に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

なお、この変更による損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,625,187	3,828,261
受取手形・完成工事未収入金等	546,603	560,922
商品	12,591	11,951
材料貯蔵品	14,406	12,732
販売用不動産	467,651	24,023
その他	185,289	170,482
貸倒引当金	△21,939	△18,847
流動資産合計	3,829,790	4,589,526
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	755,644	552,268
機械装置及び運搬具(純額)	29,788	28,005
工具、器具及び備品(純額)	11,936	10,657
土地	2,868,566	2,351,327
建設仮勘定	840	6,300
有形固定資産合計	3,666,775	2,948,559
無形固定資産		
その他	14,138	13,210
無形固定資産合計	14,138	13,210
投資その他の資産		
関係会社株式	800,202	754,455
長期貸付金	343,350	331,950
その他	284,340	235,170
貸倒引当金	△307,285	△347,005
投資その他の資産合計	1,120,607	974,570
固定資産合計	4,801,521	3,936,339
資産合計	8,631,311	8,525,866

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	436,248	343,736
未払法人税等	15,793	6,491
賞与引当金	3,631	1,808
ポイント引当金	20,302	19,560
その他	246,446	235,459
流動負債合計	722,421	607,056
固定負債		
退職給付引当金	171,765	130,444
役員退職慰労引当金	6,524	7,920
資産除去債務	2,012	2,018
その他	323,251	310,832
固定負債合計	503,554	451,216
負債合計	1,225,976	1,058,272
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,500,000	3,500,000
資本剰余金	5,650,811	4,577,779
利益剰余金	△1,093,658	25,618
自己株式	△604,076	△604,076
株主資本合計	7,453,076	7,499,321
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△22,105	△78
為替換算調整勘定	△25,635	△31,650
その他の包括利益累計額合計	△47,740	△31,728
純資産合計	7,405,335	7,467,593
負債純資産合計	8,631,311	8,525,866

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年10月1日 至平成23年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年10月1日 至平成24年12月31日)
売上高	885,244	1,159,439
売上原価	507,253	770,468
売上総利益	377,991	388,971
販売費及び一般管理費	419,348	380,423
営業利益又は営業損失(△)	△41,357	8,547
営業外収益		
受取利息	2,882	1,856
受取給付金	1,815	1,924
投資不動産賃貸料	9,199	7,557
その他	8,224	4,440
営業外収益合計	22,120	15,778
営業外費用		
持分法による投資損失	214,268	39,734
投資不動産賃貸費用	6,990	7,834
その他	6,180	3,421
営業外費用合計	227,439	50,990
経常損失(△)	△246,676	△26,663
特別利益		
固定資産売却益	—	98,760
特別利益合計	—	98,760
特別損失		
投資有価証券売却損	—	23,261
その他	0	1,004
特別損失合計	0	24,265
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△246,676	47,830
法人税等	1,726	1,584
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△248,402	46,245

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年10月1日 至平成23年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年10月1日 至平成24年12月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△248,402	46,245
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,619	22,025
持分法適用会社に対する持分相当額	△1,798	△6,013
その他の包括利益合計	△178	16,012
四半期包括利益	△248,580	62,258
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△248,580	62,258

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

I 前第1四半期連結累計期間(自平成23年10月1日 至平成23年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント					調整額 (千円) (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (千円) (注)2
	ゴルフ・リ ゾート事業 (千円)	ファイナ ンス事業 (千円)	建設事業 (千円)	リアルエ ス テート事業 (千円)	計 (千円)		
売上高							
外部顧客への売上高	372,133	1,439	494,190	17,481	885,244	—	885,244
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	989	—	—	989	△989	—
計	372,133	2,428	494,190	17,481	886,234	△989	885,244
セグメント利益又は 損失(△)	△41,927	△947	△3,919	6,218	△40,576	△781	△41,357

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

前連結会計年度の9月をもって、インベストメント事業から撤退しております。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成24年10月1日 至平成24年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント					調整額 (千円) (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (千円) (注)2
	ゴルフ・リ ゾート事業 (千円)	ファイナ ンス事業 (千円)	建設事業 (千円)	リアルエ ス テート事業 (千円)	計 (千円)		
売上高							
外部顧客への売上高	355,591	1,472	319,998	482,376	1,159,439	—	1,159,439
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	853	—	—	853	△853	—
計	355,591	2,326	319,998	482,376	1,160,293	△853	1,159,439
セグメント利益又は 損失(△)	△33,438	4,330	19,738	17,689	8,318	228	8,547

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) 重要な後発事象

該当事項はありません。